

ツツジ

2026
8

知っておきたい、病気のこと、体のこと

地域のみなさまと

これまでもこれから

10
YEARS
ANNIVERSARY



特集

加古川中央市民病院 10年間の歩み

なめらか和風ショコラアイス

材料(4人分)

バナナ……………2本
絹ごし豆腐……………150g(3連パック1個)
甘酒……………60mL(大さじ4)
純ココア……………25g(大さじ4)

作り方

- ①すべての材料をなめらかになるまでミキサーにかける。
※ミキサーがない場合は、完熟バナナをしっかり潰してから泡だて器でよく混ぜる。
- ②①を容器に移し、冷凍庫で3時間程度冷やし固める。
- ③食べる直前に電子レンジで約40秒加熱すると、なめらかな食感になります。

1人前の栄養量

●エネルギー:97kcal
●たんぱく質:3.9g ●脂質:2.8g ●糖質:15.2g

砂糖を使わずに完熟バナナと甘酒の自然な甘味を生かしました。豆腐を加えることで、たんぱく質を補いながら、なめらかでやさしい口当たり仕上げています。

レシピ考案 栄養管理部 管理栄養士 内藤 孝子

家族みんなが 笑顔のレシピ vol.14



こどもから高齢者まで楽しめる！
砂糖・卵・乳製品不使用の
ヘルシーアイスはいかが？

information

あなたの“やさしさ”が
地域医療の未来を支えます！

加古川中央市民病院で一緒に働きませんか

医療を支える仲間を幅広く募集しています！
無資格・未経験で始められるお仕事もあります。お気軽にお問い合わせください。



随時募集

医療スタッフ

●看護師
●薬剤師 ●看護補助者

事務スタッフ

●医師事務作業補助者
●病棟クラーク ●事務職 など



詳しくはホームページをご覧ください。

加古川中央市民病院 採用情報

検索

お薬の飲みすぎ
大丈夫ですか？

高齢になると複数の病気を抱えることが増え、それに伴って服用する薬の種類も多くなりがちです。薬が増えすぎることによって、副作用や体調不良が起こる状態を「ポリファーマシー」と呼びます。症状として、意識がぼんやりする、低血糖、肝機能の低下、ふらつきや転倒などが見られることがあります。当院では、患者さんに安全に薬を使っただけよう、医師や薬剤師が服用中の薬を確認し、必要に応じて種類や量を見直しています。重複した処方や副作用を防ぐためにも、受診の際は、お薬手帳をご持参ください。



詳細はWebサイトで

加古川中央市民病院 お薬について

検索





加古川市民病院機構
理事長 大西 祥男

ごあいさつ

加古川中央市民病院は、今年で開院10周年を迎えます。これまで地域の皆さまに温かく支えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

開設母体や歴史の異なる2つの病院の統合から始まり、新病院の整備、新型コロナウイルス感染症への対応など、この10年には多くの課題がありました。その中で職員一人ひとりが力を合わせ、市民病院として地域医療を支え続けてきたと感じています。

病院運営では、「診療」「教育」「地域連携」を大切にし、安心・安全な医療の提供に努めてきました。これからも地域の皆さまに安心して頼っていただける病院を目指し、より良い医療の提供に取り組んでまいります。



10年の歩み、 これからの安心へ

加古川中央市民病院は、今年で開院10周年。救急医療から専門医療、災害・感染症対応まで、地域とともに歩みを重ねてきました。これまでの軌跡と、未来への思いをたどります。



2019

放射線治療科の設置と被ばく低減への取り組み

高度ながん治療体制を強化(4月)。適正な放射線量管理を行う「医療被ばく低減施設」に認定(12月)。



2018

乳腺外科の設置と病院機能評価認定

乳腺疾患全般に対応(4月)。第三者機関による病院機能評価で安全で質の高い医療サービス(3rdG:Ver2.0)の認定(10月)。



地域に信頼される
質の高い医療

2017

災害対応病院の指定と全国公立病院優良病院表彰

災害時の傷病者受け入れ体制を整備(3月)。日々の診療・安全管理の功績から全国公立病院連盟より表彰(11月)。



災害病院調停式

統合による
新たな出発

2016

加古川中央市民病院 開院

加古川市民病院と神鋼加古川病院が統合再編し、地域医療の拠点として誕生(7月)。ドクターカーの運用開始により、消防と連携し、重症患者のもとへいち早く医師が駆けつける体制を構築(10月)。



2020

コロナ禍での診療継続と「がん診療拠点病院」の指定

【新型コロナ対応】重点医療機関として重症・中等症を受け入れつつ、通常診療・救急を維持(4月)。【高度専門医療】「地域がん診療連携拠点病院」および大学病院本院に準ずる「DPC特定病院群」に指定。遺伝子診療部や小児循環器内科も新設(4月)。【革新】院内搬送ロボット(HOSPI)を導入(2月)。



コロナ対策玄関



小児循環器内科



遺伝子診療部

4月
新型コロナウイルス感染症
全国的な緊急事態宣言



院内
搬送ロボット

2021

緩和ケアセンター設置

患者さんの苦痛を和らげ、自分らしい生活を支える体制を強化(4月)。



特定行為研修の実習施設指定

専門知識を持つ看護師の育成を開始(4月)。



1月
能登半島地震発生



2022

自治体立優良病院表彰

多年にわたる経営の健全性と地域医療への貢献が評価(会長表彰2022年6月・総務大臣表彰2023年6月)。



自治体立
優良病院
会長表彰

2023

呼吸器センター設置と災害拠点病院の指定

呼吸器疾患の専門治療を拡充(1月)。地域災害拠点病院・DMAT指定医療機関として、広域的な救護体制を確立(9月)。病院機能評価3rdG:Ver3.0の認定(10月)。



令和5年度
全国自治体病院協議会
自治体立優良病院
表彰式



呼吸器センター

2024

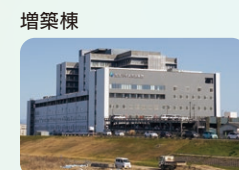
災害・感染症に
強い病院へ

増築棟竣工と緩和ケアの充実

【施設拡充】免震構造や非常用電源を備えた増築棟が完成。将来の感染症や災害への備えを強化(3月)。【診療強化】臨床検査の国際規格「ISO15189」を取得(1月)。緩和ケア科(4月)・緩和ケア病棟(PCU)(7月)を開設。【がんゲノム医療】「がんゲノム医療連携病院」に指定され、他病院との協力を得て、個別化医療を提供(12月)。【DMATの派遣】石川県能登半島地震発生。現地へDMAT(災害派遣医療チーム)を派遣(1月)。



DMAT杜行会



増築棟



緩和ケア病棟(PCU)



がんゲノム医療連携病院



臨床検査
ISO15189
取得

2025

臨床研修評価の認定と検診精度の向上

JCEP(卒後臨床研修評価機構)に認定。マンモグラフィ検診の施設認定も取得(4月)。

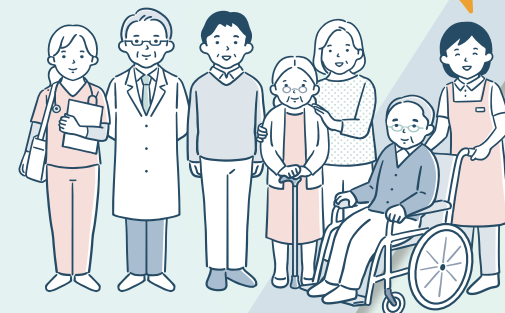


放射線部

2026

アレルギー疾患 準拠点 医療機関の指定

兵庫県より指定を受け、より広範な疾患に対応する体制を整える(4月)。



未来へつなぐ
医療

市民公開講座

9/13(日)
開催



医療業界でもAIなどの技術導入が進むなか、未来の医療についてお話いただきます。

会場 加古川市民会館または
院内きらりホール(予定)

演題 AIとロボットを活用する
未来型手術室の開発

講師

神戸大学
大学院医学系研究科
精密診断治療機器学
村垣 善浩 教授



詳しくは
病院
Webサイトへ



病院フェスタ 2026

10/24(土)
10:00
開催



年に1度のお楽しみイベント！楽しいステージやイベントを豊富に用意しています。ぜひお気軽にお越しください。



キッチンカーや
カフェも出店予定



イベント内容については、
病院Webサイトで随時お知らせします。

加古川中央市民病院 フェスタ

検索

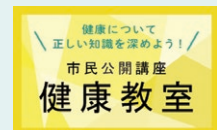


通年イベント

地域の皆さまにご参加いただける講座やサロンを、定期的に開催しています。
開催日時などの詳細は病院Webサイトをご確認ください。

市民公開講座 健康教室

健康についての正しい知識を深める
機会として、医師や医療スタッフが、さ
まざまなテーマでお話しします。



がんサロン 笑てん会

同じ体験をしている仲間同士で語り
合いませんか？ がん患者さんやご家
族の皆さまにご利用いただけます。他
院で治療中の方も参加可能です。



血液がん患者会 繋ぎの会

病気のことだけでなく、医療費・社会
復帰・在宅支援など、さまざまな不安
や疑問を一緒に考える機会に。



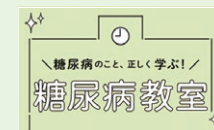
育児サークル

子育て中のママと赤ちゃんが対象。育
児情報を共有しながら、楽しい時間を
過ごしませんか。他院で出産された方
も参加可能です。



市民公開講座 糖尿病教室

糖尿病についての知識と心得を継続
してご提供しています。糖尿病でない
方も、お気軽にご参加ください。



認知症交流会 おれんじサロンきらり

一緒に学びを深め、ホッとした時間を
過ごしませんか。認知症等と診断され
た方(当院以外も可)やご家族の皆さ
んにご利用いただけます。



これからの10年

次の10年に向けて、病院はどのような未来を目指していくのか。
院長・看護部長、そして各部門の職員それぞれの視点から思いを語ります。

加古川中央市民病院
副院長兼看護部長 蓬 久美子



その人らしさに
寄り添う看護を、
これから。

開院10周年を迎えられましたことを、大変うれしく思います。これまで病院を支えてくださった地域の皆さま、そして日々患者さんに向き合ってきた職員一人ひとりに心より感謝申し上げます。

看護師は、患者さんの身近な存在として、不安や悩みに寄り添いながら看護を実践しています。そして、患者さんお一人おひとりの生活や思いを大切にしながら、多職種と連携して信頼される医療の提供に努めてきました。

これからも患者さんやご家族の声に真摯に耳を傾け、その人らしく安心して過ごしていただける環境づくりに取り組んでまいります。

加古川中央市民病院
院長 平田 健一

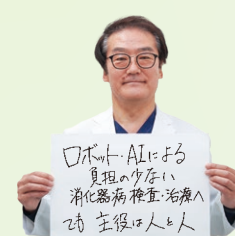


進化する医療と
変わらない思いを、
これから。

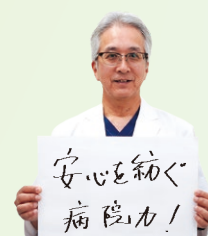
開院10周年を迎え、感慨深い思いです。私は2年前に着任しましたが、大学病院在籍時から統合の経緯を見てきました。10年前、新病院が開院し、職員がいきいきと働く姿に大きな感動を覚えたことを今でも鮮明に記憶しています。

医療はこの10年で大きく進歩し、患者さんにとって負担の少ない医療や治療が可能となりました。しかし、医療の本質は今も変わらず、人と人との信頼関係にあると考えています。これからは病気を治すことだけでなく、医療者と患者さんが思いを共有し、望む医療を選択できることが重要になります。予防医療にも力を注ぎ、地域の皆さまに信頼される病院を目指します。

(My next 10 years)



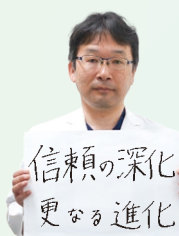
消化器センター
副院長 消化器内科
主任科部長
上田 佳秀医師



心臓血管センター
院長補佐 心臓血管外科
主任科部長
脇山 英丘医師



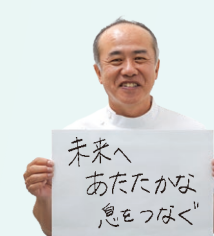
こどもセンター
小児科
科部長
西山 敦史医師



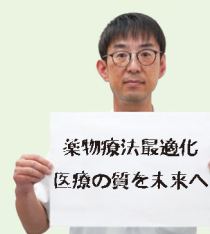
周産母子センター
産婦人科
主任科部長
宮本 岳雄医師



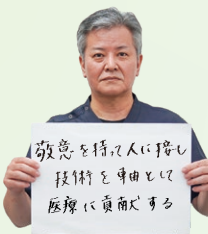
がん集学的治療センター
副院長 消化器外科
科部長
金田 邦彦医師



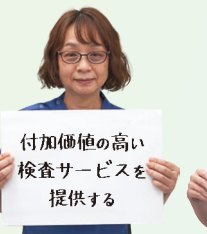
呼吸器センター
呼吸器内科
主任科部長
西馬 照明医師



薬剤部
部長
岡崎 彰仁



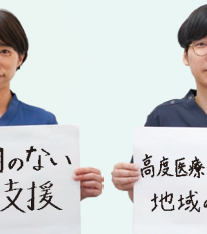
放射線部
主任技師長
千古 孝



臨床検査部
主任技師長
横山 千佳子



リハビリテーション部
技師長
長濱 康人



栄養管理部
技師長
井貫 雅子



臨床工学部
技師長
青田 恭朋



口腔管理部
技師長
田村 昌代

Q 医療機器は
毎回使い捨てなのですか？

A 医療機器の種類や
用途によって、
使い捨てと再使用を
適切に使い分けています。



医療機器には「使い捨て」と「何度も使えるもの」があります。人工呼吸器の回路などは感染を防ぐため、患者さんごとに交換する使い捨てタイプです。一方、内視鏡や手術機器などの精密で高額な機器は、専用の機械で洗浄・消毒や滅菌を行い、安全を確認してから再使用します。感染予防と安全性を第一に考えながら、医療にかかる費用や環境への負担にも配慮して、適切に使い分けています。

お答えしたのは 臨床工学部 臨床工学士 青田 恭朋

日々の生活習慣の見直しで、 血圧の病気を防ぎましょう

高血圧は自覚症状が少ないまま進行し、脳卒中や心疾患の原因となる身近な病気です。日頃から塩分を控えた食事や適度な運動、体重管理を心がけることが予防につながります。健診で高値を指摘された場合は、自分で血圧を測る習慣をつけましょう。高い状態が続くときは、早めの受診が大切です。

※家庭で使う血圧計は二の腕で測定するタイプをおすすめします。

毎日を整える、5つの習慣

- 禁煙
- 毎日血圧を測る
- うま味(出汁)、酸味(レモンや酢)、香り(ニンニクや大葉)、香辛料(スパイス)を利用し減塩する
- ウォーキングなど適度な運動
- 定期的な健診や受診



お答えしたのは
慢性心不全看護認定看護師 小林 彩香



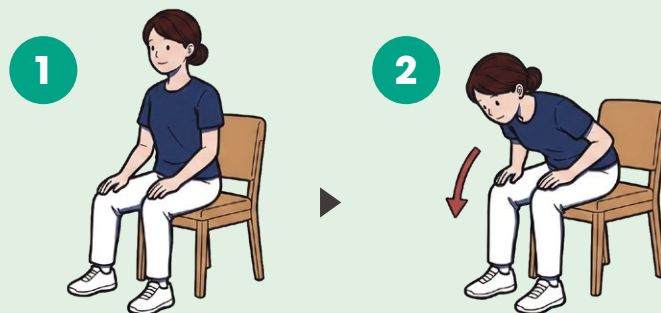
[今回の体操]

＼ 転倒予防トレーニング / 下半身強化「椅子スクワット」

椅子に座る・立つ動作を繰り返すことで、お尻や太ももの大きな筋肉を効率よく鍛える、転倒予防の王道トレーニングです。特別な道具は不要で、自宅でも安全に実施できるのが特長です。筋力やバランス能力の向上につながり、つまずきや転倒の予防に効果的です。



理学療法士 畑 知宏



椅子に浅めに座り、足は肩幅か肩幅より少し広めに開きます。



両手を太ももの上にのせ、お辞儀をするように上体を前に傾けます。



お尻と太ももの筋肉を意識しながら、ゆっくりと立ち上がります。



座る時もドスンと座らず、お辞儀をしながらゆっくりと時間をかけて腰を下ろします。

ポイント

- 膝がつま先より前に出すぎないように
- 無理なく5～10回程度を目安に

祖母への想いから始まった 私の挑戦

特定行為(呼吸器分野)研修修了 看護師 高瀬 瑠美



看護学生だった頃、肺がんで祖母を亡くした何もできなかった悔しさが胸に残り私は呼吸器の道に進むことを決めた

看護師10年目で

呼吸器領域の認定資格を取得

さらに当院初の特定行為看護師として新たな一歩を踏み出した

資格を取得したことで

人工呼吸器の設定や呼吸補助機器の管理などより高度な業務にも携われるようになった

「もっと早く患者さんの力になりたい」

「医師や仲間たちの負担を少しでも軽くしたい」

その想いは今、当院ではまだ前例のないNP(診療看護師)取得への挑戦に繋がっている

患者さんの小さな変化を見逃さず

声にならない不安や想いに

気づける看護師でありたい

そして、看護師としてできることをひとつでも多く増やせるように

その想いを胸に、

私はこれからも挑戦を続ける



加古川中央市民病院
採用情報についてはこちら